

安全第一で

事故ゼロを目指して

南部広域シルバー人材センター

理事長 有馬 均



上げます。

平素より南部町、伯耆町等関係機関をはじめ地域の皆様方にはご支援やご愛顧いただき、厚くお礼申し上げます。

昨年夏期前から過去にないような猛暑日が続きました。シルバーの屋外作業も熱中症対策として時間制限をしました。本年は気候の異変や災害のない平穏な年であることを願っております。昨年10月には鳥取県の最低賃金が時給1030円にアップしました。これに伴い一部職員の時給の見直しや、配分金の見直しをしました。物価高騰の折、発注者の皆様にはさらにご負担をおかけすると思います。これに伴い事務費も上がります。センターとしても誠に心苦しいところですが、ご理解をいただきますようお願い申し上げます。

本年も私たちはいつも申し上げることでありますが、就業するにあたっては『安全第一』をスローガンに『事故ゼロ』を目指しましょう。そして会員拡大に努めましょう。

新年明けましておめでとうございます。

皆様には穏やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

未来を支えるシルバーに期待

南部町長 陶山 清孝



南部広域シルバー人材センターの会員の皆さま、新年あけましておめでとございます。

日頃より南部町・伯耆町の二町にわたり、地域の暮らしを支えていただいていることに、心より感謝申し上げます。

令和8年の干支は「丙午（ひのえうま）」です。古来より、丙は「火のように明るく強く、陽の気が勢よく伸びる」ことを表し、午は「行動力と元気を表し真つすぐに進む力」を象徴すると言われます。まさに、新しい挑戦に踏み出すのにふさわしい一年であり、力強く前へ進む活力を与えてくれる年でもあります。

南部広域シルバー人材センターは、地域の方々の困りごとを解決し、生活を支える頼もしい存在であると同時に、シルバー世代の皆さまに

とって「働く場」「仲間とつながる場」「生きがいや育む場」として、ますます大きな役割を担っています。草刈りや清掃、家事支援、施設管理など、どの仕事にも皆さまの豊かな経験と真心がいいきと生かされています。

丙午の年にあやかり、本年が皆さまにとって「光が差し、気が伸び、道がまっすぐに開ける一年」となることを願っております。そして、地域にとっても、シルバー人材センターの活動がますます輝きを増し、南部町・伯耆町の未来を力強く支える原動力となることを期待しております。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

地方創生・地域力共創の担い手

伯耆町長 小澤 敦彦



新年あけましておめでとうございます。会員の皆さまには、健やかに新春

をお迎えのこととお慶び申し上げます。日頃より、シルバー人材センターの皆さまには、地域の環境整備、剪定、障子襖張り、各種事業所のサポートなど、多方面でご協力をいただき、心より感謝申し上げます。皆さまの豊かな経験と確かな技術、そして地域を想う温かいお気持ちには、伯耆町暮らしを支える大切な力です。

本町では今、「地方創生」―町の

魅力と誇りを次代につなぐ取り組みを進めております。人口減少や担い手不足が進む中、会員の皆さまが果たしておられる役割は、地域の知恵と経験を未来へつなぐ「地域力共創の担い手」として、欠かせない存在であります。これから、誰もが生きがいを持ち、年齢を重ねても安心して活躍できる「支え合いのまちづくり」を進めてまいります。本年が、皆さまにとりまして健康で希望に満ちた一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。本年も変わらぬご支援とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。